

ペットと過ごす快適なまいにち

ねこ編

ペットと過ごすまいにちの暮らし。ペットの快適な暮らしは飼い主さんが作り出すものです。今回はペットがおうちで快適に過ごすためのヒント（ねこ編）をお届けします。

猫は完全屋内飼育が推奨されています

猫を屋外に出すと交通事故や感染症にかかるリスクが高まります。さらに、屋外に出している猫は完全屋内飼育の猫よりも平均寿命が短いという調査結果もあります。

上下運動ができる場所

高い場所にかげのぼったりジャンプする運動は欠かせません。キャットタワーがなくても家具を階段状に組み合わせることで工夫できます。

日当たりのいい場所

猫はひなたぼっこが大好き。暑くなった時に移動できるように日陰になる場所も作りましょう。

温度管理

猫が快適に過ごせる温度は18～26℃程度。夏場は温度管理をしないと熱中症になる危険があります。



身を隠せる場所

薄暗く身を隠せる場所があると安心できます。

新鮮な飲み水

新鮮な水を自由に飲めるよう用意しておきましょう。なるべく多く水を飲むことが泌尿器の病気を予防することにもつながります。

爪とぎができる場所

猫にとって爪とぎは本能的な行動のひとつ。壁や家具をガリガリされないためにも、猫のストレス発散のためにも爪とぎ器を用意しましょう。

生活衛生課愛護動物係 ☎042-722-6727



掲載している名前付き写真は、飼い主募集中の保護犬・猫たちです。

避難するなら、ペットも必ず一緒に

大きな地震などで自宅が倒壊したり、近くで火災が発生したりして自宅ですぐ避難できなくなったら、避難施設に行くことになります。「同行避難」は飼い主の義務ですから必ず一緒に避難しますが、避難施設でペットと同じ建物の中で過ごせるとは限りません。地域の方々がたくさん集まってくる場所ですから、動物が苦手な方、アレルギーの方もいらっしゃるかもしれません。ペットと飼い主さんがそれぞれどこで過ごすかは、避難施設の長の決定に従います。もし別々の場所で過ごすことになる、ペットに大きなストレスがかかります。

ストレスを乗り越える練習も必要です

日頃の生活で、飼い主さんはペットにできるだけストレスを与えないように努力するはずですが、一度もストレスを体験したことのないペットは、避難施設でストレスにさらされて、大きなショックを受けてしまいます。とても難しいことではありますが、「必ず乗り越えられる程度のストレス」を飼い主さんと一緒に乗り越える練習を積んでおくことも必要です。たとえば犬なら、苦手だからといつも避けている道を励ましながら歩いてみて、歩けたらたくさんほめる。猫なら、人が苦手でも来客にどこかをそっと触ってもらって、我慢できたらたくさんほめる。クレートやケージなどに入る練習も、こうした備えの一部と考えて、ほめてあげながら行っていきましょう。

シリーズ紹介

いざとなったら本当に避難施設に行くことになるかもしれない。そういう気持ちをどこかに持っておくこと、そしてその時に備えて少しでも工夫したり準備したりしておくこと。第3回では、そんな視点の大切さをお伝えします。

筆者紹介

佐久間久美：日々の暮らしの中に取り込めるペット防災を考える、東京都動物愛護推進員

暮らしのなかの ペット防災

避難にそなえて①

Vol.3

災害は起こらない方がよい。でも、本当に起こったとしても、避難する必要があるかもしれない。避難する準備を想定して、ご紹介いたします。

犬と楽しく ENJOY! コミュニケーション

犬は優れた嗅覚をもっています。その嗅覚を使った「宝探し」をして、雨の日や暑い日の運動不足と共に楽しく過ごしましょう。

犬の好きなものを隠して探させるゲームです

<準備するもの>

- ・バスタオル ・クッション ・紙コップ
- ・知育玩具など室内にあるものを利用

①最初は犬の前で犬の好きなおやつやおもちゃをクッションやバスタオルの下に隠すのを見せて置く。

「さがして!」と言って探させる。

- ・見つけたらすぐに言葉で褒める。(犬は褒められて美味しいものが食べられ、なお嬉しい)

②さがすのが上手になったら、犬を待たせておいて隣の部屋で隠し、「さがして!」の合図で探させる。

- ・犬によって隠し方を工夫する。
- ・紙コップは数個使い、コップを逆さにしておやつを有り、無しを作るなど

<注意点>

*おもちゃを隠した場合は見つけたら一緒に遊んであげる。

*長く時間を使いたいときは知育玩具を使い、見つけた後は考えながらおやつをゲットする楽しさを与える。



工夫次第で、子犬や成犬はしっかりと体を動かし、老犬は静かに頭を使って脳トレできます。その子にあったように工夫して、楽しく健康な日々を過ごしましょう。

執筆：町田動物愛護の会会長
東京都動物愛護推進員
ドッグトレーナー 森本 とも子

最新のお知らせ

まちだ動物愛護フェスタ

主 町田動物愛護の会 (共催:株式会社コングレ)
日 10月1日(土)12~14時(雨天時は2日(日))
内 愛犬との写真撮影会・ミニ譲渡会など多数のイベントブースあり(詳細は「町田動物愛護の会」ホームページをご覧ください)
場 南町田グランベリーパーク 丘の広場



町田わんにゃん譲渡会

主 町田動物愛護の会
日 次回9月25日(日)10~12時
内 保護犬、保護猫の新しい飼い主探し
場 保健所中町庁舎駐車場 月1回日曜日(4、8月以外)開催



譲渡会事前相談会、飼い主のいない猫の相談会

主 町田動物愛護の会
日 次回8月16日、9月13日・20日いずれも火曜日14時~15時
場 保健所中町庁舎1階講堂 月2回開催



役立つ動画を公開中

猫の飼い方講座

主 町田市保健所生活衛生課
日 現在配信中です
内 猫の飼い方や健康管理、動物由来感染症について
講 獣医師 青木貢一氏



いざというときにあなたとペットを守るために(ペットの災害対策セミナー)

主 町田市保健所生活衛生課
日 現在配信中です
内 ペットと家族が災害を乗り越えるための準備と心得について考えます。
講 特定非営利活動法人アナイス代表 平井潤子氏、獣医師会所属 佐草優輝氏



ペットも家族~こんな時どうする?

主 町田市保健所生活衛生課
日 現在配信中です
内 動物福祉から考える、災害や高齢化社会
講 ドッグライフカウンセラー・東京都動物愛護推進員 佐久間久美氏



ビッグ猫博士 さいとうりん



※ペットの遺棄は犯罪です。見かけたら通報を!!

作者紹介

町田市在住の漫画家 斉藤 倫
「ノーにゃんこ ノーライフ」(地域猫題材の漫画)や「路地裏しっぽ診療所」(動物病院が舞台の漫画)などが現在発売中

教えて! 改正動愛法 (令和4年6月施行 ver.)

令和4年6月1日より改正動物愛護管理法の一部が施行され、ペットショップ等で販売される犬・猫へのマイクロチップ装着が義務化されました。

マイクロチップが装着された犬・猫を新たに迎え入れた場合には手続きが必要だよ



飼い主がマイクロチップ登録情報を変更することも義務化されたね。

ほたろー

マイクロチップが装着されていない犬・猫の飼い主の方へのお願い



飼い主のマイクロチップの装着は努力義務ではあるけれど、迷子になってしまったときにおうちに戻る可能性が高くなるよ。

町田市内の犬の場合には狂犬病予防法に基づく登録手続きも別途必要だよ。



ほーにゃん

災害などで飼い主と離れ離れになったときにも、データベースから飼い主を照合することができるのね。



より詳しい情報は保健所のHPをチェックしてね

飼い主は愛情と責任をもって
ペットの最期まで一緒にいよう



「ズーノーシス」って? <パストレル症> について

●病気の特徴(症状)

- ・咬まれたところに比較的短時間(早くても1時間)のうちに腫れと痛みが出ます
- ・まれに敗血症に進行します
- ・気道から感染すると、風邪のような症状を示します

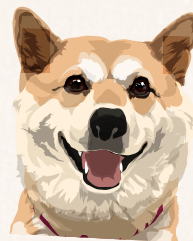


●感染経路

犬や猫等の動物の気道や口の中にいる細菌で、主に動物に咬まれて感染しますが、飛沫を介して感染することもあります

●予防

- ・動物との節度ある触れ合いを心がけ、咬まれないように気を付けましょう
- ・動物に口移しでエサを与えたり、キス等の濃厚な接触は避けましょう



犬の飼い主さんへ

夏の散歩は日中を避けましょう

夏の日中はアスファルトの温度が60度近くまで上がることがあります。地面からの照り返しにより熱中症になったり熱い道路を歩くことで肉球がやけどすることもありますので、夏のお出かけや散歩は時間帯や場所に注意しましょう。

